

令和元年6月27日  
建設水道常任委員会資料  
都市整備部交通政策課

平成30年度JR宇治駅南自転車等駐車場ほか8箇所の  
自転車等駐車場の指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に  
基づき、別紙のとおり報告いたします。

# 平成30年度 事業報告書

平成31年4月19日

施設名	JR宇治駅南自転車等駐車場ほか8箇所
団体名	公益社団法人 宇治市シルバー人材センター
代表者名	理事長 山本 哲治

## (1) 業務実施状況報告(平成30年度)

### 【管理運営の方針と結果】

(公社)宇治市シルバー人材センター(以下「センター」という。)は、京都府知事に許可を受けた公益法人として、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律(昭和46年5月25日法律第68号)に規定されたシルバー人材センター事業(以下「シルバー事業」という。)を行っております。

自転車等駐車場(以下「駐輪場」)の管理業務を行うに当たっての方針として、指定管理者制度に基づく本施設の管理業務をシルバー事業で取り扱うことにより、センターの基本理念である自主・自立、共働・共助の精神のもと、地域在住高齢者の能力を生かした施設の管理と住民サービスを広く地域社会に提供し、もって地域在住高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに向け寄与してまいりました。

具体的には、シルバー事業を通じ、地域在住高齢者の長年培ったノウハウや経験等が反映される管理業務の実施と利用者にとって清潔で利用しやすい駐輪場を目指すものとし、場内の清掃、整頓、美化、修繕、応対、盗難防止等、就業会員全員で取り組んでまいりました。

### 【施設の平等利用の考え方と実施した対策】

#### 定期利用者と定期待機者双方の平等・公平性

周知から実施と段階を経て行ってきた「定期期限内更新」は、利用者のご理解、ご協力もあり確実に定着化しつつある。定期待機者から「期限内に更新をせず、更新ルールを守らない者に何日も待つことは待機者にとって公平性に欠ける。」と言う声も非常に少なくなった。

今後も定期利用者と定期待機者双方の平等・公平性を維持しつつ運営を図ります。

#### 駐車スペースの遵守について

定期利用者の中には、定められた駐車スペースを遵守せず、他の利用者の駐車スペースへ駐車。結果、駐車すべき利用者が駐車できないという事態が発生。特に過去にあった悪質なケースでは、昼間、無人となるJR六地蔵駅前第2自転車等駐車場で、屋根なし利用者が屋根ありスペースへ駐車。

このような平等・公平性を欠く事態を回避するため、駐車スペース遵守を呼びかける看板、チラシを作成。継続的に現場で利用者へ理解を求めると同時に、度重なる違反者には、センターから直接電話で周知を図り、理解を求めた。

【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果

○ 基本事項

きれいで清潔感ある駐輪場施設と管理能力の優れた管理人

上記のフレーズは、利用拡大に向けた取り組みへの礎であり、指定管理者として指名をいただいた5年間、センターの一貫したテーマです。

具体的に施設面では、「きれいで清潔感があるうえ、整理整頓が行き届いている」人材面では「あいさつの励行をかかさず、親切、丁寧な対応（接遇）で駐車証の発行や金銭の授受が正確でスムーズ（管理能力）である」これらは、通勤、通学で電車のダイヤに合わせ利用されることが多い施設（駐輪場）管理にとって必要不可欠なことと認識しています。

利用者が利用しやすい環境づくりを目指しながら利用拡大に取り組みます。

○ 平成30年度

駐車区画の見直し JR六地藏第1、第2

六地藏第2を利用する定期利用者より、区画見直しを求める相談を受けた。

相談内容は「屋根あり定期を購入しているが、屋根にかかるか、かからない、ギリギリのスペースに駐車せざるを得ない日がある」、「駐車料金も大幅に値上がりして……」

管理人の自転車整理は日々の日課とし取り組んでいる中での相談であった。

区画の測量を行った結果、相談があった区画幅は23.5m。

宇治市から示された収容可能台数は67台。

1台あたりの駐車スペースを計算すると0.35mとなった。

電動付自転車に荷台付という自転車が急速に普及するなか、普通自転車のペダル幅でも0.4mであることから根本的な見直しを行うため、六地藏第1、2全ての自転車駐車スペースを測量。

平成30年12月、測量結果を提示し交通政策課と協議を行った。

昨年同様、利用拡大を行うにあたり、利用者の声は貴重であり、今後も利用者の声と真摯に向き合い、利用者が利用しやすい環境づくりを目指し利用拡大に取り組む。

○ 平成29年度

駐車区画の見直しとライン修繕 JR黄檗第1自転車等駐車場

JR黄檗第1自転車等駐車場は、青天井の駐輪場となっており、元々、引かれていた駐車区画を示すラインは長年の使用で自然風化が進んでいた。

また、1台当たりのスペースを示すライン幅が非常に狭く、駐車スペースの見直しとライン修繕が課題となっていた。

平成29年9月、担当課と協議を進め、結果10月よりスペースを改善。

駐車スペースを示すラインは、外注にすると大きく費用がかさむことから、当駐輪場の就業会員たちが少しずつライン修繕に着手した。

利用拡大を行うにあたり、利用者の声は貴重であり、今後も利用者の声に耳を傾けながら、利用者が利用しやすい環境づくりを目指し利用拡大に取り組む。

○ 平成28年度

駐車区画の改善 JR宇治駅北自転車等駐車場

自転車やバイクが大型化し、通路へはみ出して駐車する車両が増え、出し入れすることが困難な区画が出てきました。駐車区画にある車輪止めのバーを支障がない範囲で一部取り外し、少しではありますがスペースが確保でき、通路へのはみ出しも少なくなりました。

これからも工夫しながら、限りあるスペースを有効活用し、利用しやすい環境づくりに励みます。

○ 平成27年度

場内照明器具の点検 全駐輪場

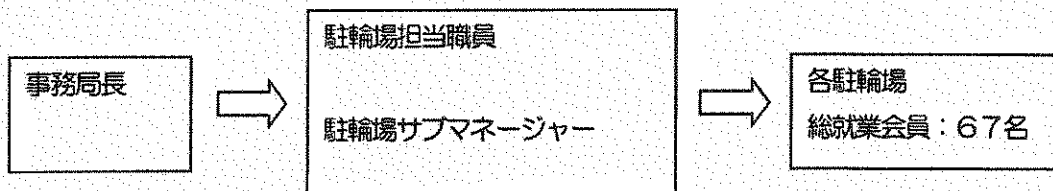
施設の老朽化が進むなか、上部からの落下で利用者がケガ等の負傷を負わぬよう、照明器具の取付け具合の点検を電気業者に依頼した。

利用拡大を図るにあたり、施設の安全管理は必要不可欠であり、今後も安全管理に努めながら利用拡大へ向け取り組みを進める。

【施設管理状況】 2. 広報実施結果

特になし

【施設管理状況】 3. 職員配置状況



【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

○ 利用料金の改定

平成30年7月1日より宇治市営駐輪場の利用料金が改定された。

改定にあたっては、利用者への周知、管理人への周知、改定に伴う利用者からの苦情に近い窓口対応、事務処理上必要となる日計表等の書類の変更作成、原付と自動二輪の2分化に伴うゴム印等備品整備・バイク回数券還付対応など通常指定管理業務以上の業務量が発生。

これらを交通政策課と連携を図り、取り進めた。

○ 交通マナー、自転車保険加入義務化、自賠償保険加入等の啓発

京都府警察本部、京都運輸支局、宇治市交通政策課などと連携を図りながら交通安全や飲酒運転撲滅、悪質犯罪（電車内等でのスマホ盗撮、ひったくりなど）等についてポスター掲示やチラシ配布をし、駐輪場利用者や地域住民に注意喚起を行った。

○ 子ども110番のいえ

子どもを対象とした事件が増加傾向にあるなか、児童等の年少者が不審者などに声をかけられるなどして身の危険を感じた時、子どもを保護するとともに警察等へ通報を行う緊急避難場所として「子ども110番のいえ」に登録している。

【施設管理状況】5. トラブル対応、防犯、防災対策状況

○ トラブル対応策 夜間、土、日、祝日を含むトラブル対応体制

平日、土、日、祝日、夜間も対応するために担当職員に携帯電話を配置し、敏速に対応した。

また、センター担当職員は宇治市内に在住しており、夜間、土・日・祝日、夜間管理運営時間に発生したトラブルについても敏速に対応することも可能。具体的にはトラブル発生時、現場への急行が市外在住の者に比べ早い。また、各駐輪場就業会員においても各駐輪場の近隣に在住する者を多数、配置している。

○ トラブル防止策 開門遅れの未然防止

管理人の急病、事故、トラブル等で管理運営時間である午前6時に開門ができないという不測の事態を回避するため、

- 1) 管理人間で不慮の事態を想定し緊急連絡表を作成し、迅速に対応できるような体制を構築。
- 2) 機械警備会社と連携し、開門時間までに機械警備を解除し開門に間に合うよう体制を構築。

○ 防 災 策 場内備品点検と消防設備点検

場内に設置している看板等の備品について、取付け具合や老朽の度合いを確認するパトロールを実施し、場内の安全管理に努めた。

また、消防法に基づき、消防設備点検を実施した。

○ 防 犯 策 施錠率の向上

利用者の施錠率向上へ向け、宇治警察署と連携を図り作成した2ロックポスターを場内に掲示する一方、2ロックの呼びかけを行った。

○ 防 犯 策 時間外の機械警備について

管理運営時間外となる深夜から早朝の時間帯は、警備会社と契約し機械警備による防犯対策を行っている。

○ 防 犯 策 場内巡視について

定期的な場内巡視をさらに徹底し、利用者への挨拶・声掛け等を行うことにより、防犯へつながら、盗難・いたずらなどの防止へ努めた。

【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策

○ 把握状況

目安箱の設置と定期的な開錠

利用者の要望の把握に努められるよう設置している“目安箱”を定期的に行う巡回パトロール時に開錠し利用者の要望把握に努めた。

○ 駐輪場の設計、構造のあり方

電動付自転車の普及は、老若男女問わず急速に進んでいる。

駐車幅だけでなく、電動付自転車は重量が重く、2階、3階への駐車が困難という理由から1階平面に駐車したいという要望が年々増加。当センターが管理する施設では、JR木幡、黄檗、宇治南が該当。どの施設にも、1階に高齢者、障がい者、電動付自転車等2・3階に駐車することが困難な方用の駐車スペースを設けているが、敷地上、限りがある。

共働き、高齢化、雇用延長など社会情勢と駐輪場を照らし合わせると駐輪場施設の設計、構造のあり方を考え直す必要があると認識している。

○ 実施策

1. 自転車・バイクの大型化と1台あたりの駐車スペースについて

バイク・自転車の大型化に伴い、従来の割り当て駐車面積では、非常に狭く、出し入れがしにくい状況で特に利用率の高い駐輪場利用者から改善を求める声が寄せられている。

日々、整理整頓に努めながら定期箇所については、各スパンの定期バイク・自転車の大きさを考慮しながら駐車位置場所を振り分け販売し、できる限りお客様に負担のかからないよう心がけているが、バイク・自転車の大型化した車両の利用が高くなってきているのが現状。

2. 収容能力の強化

年度初めの就職・入学シーズンの定期利用者の増加時を中心に、待機者が発生し、収容能力の強化に関する要望がある。特にJR六地蔵駅では年中、自転車・バイクの定期待機者が後を絶たない状況となっている。これについては、市に伝達し、対策の検討をお願いしている。

## 【サービス向上取組内容】

### ○ 基本事項

センターでは、サービスの向上と利用拡大は相重なり、比例する部分が多いと考えております。利用拡大を図るにあたっては、サービスの向上は必要不可欠でサービス向上の原点は、利用者のニーズ把握、管理人の対応能力、施設を使用した時の使いやすさ使い勝手であると考えます。

具体的には、利用者のニーズ把握に努めサービス向上に繋げることを目的に「目安箱」を設置。受付台には、管理人自らの対応・接遇に責任と自覚を持たせるため「氏名が入ったプレート」を設置。

また、「適性就業パトロール」を抜き打ちで実施。接遇状態、就業態度、自転車・バイクの整理状況、駐輪場周辺・内部の清掃状況等を確認。怠る場合は、指導。指導後、改善が見られない者は駐輪場管理業務から外す手法でサービス向上へ向け取り組む。

### ○ 平成30年度

#### 敏速な対応

メールや電話、窓口寄せられる利用者の問い合わせに対し、敏速に対応できるよう空箇所、空台数、待機者数等を常に把握。その情報をセンターでも把握し、利用者の問合せに敏速に対応しサービスの向上に努めた。

また、一時利用の多い駐輪場では、1台でも多く駐車ができるよう整理整頓の強化に努めた。

### ○ 平成29年度

#### メール対応

駐輪場の利用に関する問い合わせ方法は、原則、電話若しくは現地の窓口対応であるが、これに加え、指定管理者と利用者間での直通メールの問い合わせにも対応している。

### ○ 平成28年度

利用者に対して駐車区画への適切な誘導や、自転車やバイクの整理整頓を行い、より多くの駐車区画の確保に努めるなど、平等で公平な利用確保を図りました。そして、空気いれの貸し出しなど自転車の不具合に可能な範囲で対応するほか、雨天時のサドル拭きなど利用者へのサービス向上に努めています。

### ○ 平成27年度

#### あいさつ強化と利用者との意思の疎通

各駐輪場において利用者に対する挨拶・声かけの更なる強化を図った結果、今まで以上に管理人と利用者との距離が縮まり、管理側、利用者側双方の思い・意思の疎通を図る機会が増えた。

以前、区画見直しや高齢者等一時駐車スペースの創設等、時にあった運営を図って行くなかで、現定期利用者の理解が必要不可欠であった。

今後もあいさつの強化を図り、利用者とのコミュニケーションを深め、利用者との意思の疎通を図り、更なるサービスの向上へ向け取り組んで参ります。

【管理経費縮減の具体策と結果】

○ 平成30年度

管理費の削減

交通政策課より30年度指定管理の管理費について全庁挙げ消耗品費を10%削減する意向が告げられた。

一方、料金改定に伴う消耗品費の発生を余儀なくされたが、他の管理費を調整しながら、交通政策課の方針に従い、管理費の削減に努めた。

また、大きな被害には至らなかったが、台風21号・24号の影響で看板や波板の修繕が発生。これも予想外の費用であったが、外注に頼らず当センター管理人、職員で修理・修繕に取り組み管理費の縮減に努めた。

○ 平成29年度

修繕費、委託費の縮減

駐輪場場内には、駐車枠を示す白線の剥離や字がかすれ読みにくくなった看板、側溝の浚渫、樋詰まりなど長年の使用により老朽化が進み、修理・修繕を必要とする箇所がある。

これらをできる限り、外注に頼らず当センター管理人、職員で実施し修繕費、委託費の縮減に努めた。

○ 平成28年度

光熱水費の節減

平成27年度同様、季節に応じたタイマー調整を実施したほか、省エネルギー対策を継続して実施した。その他、平成28年4月から始まった電力の自由化に伴い、数か所の電力会社をリサーチ。

また、実際に平成27年度の電力使用量、使用料金を基にシミュレーションを行った。

○ 平成27年度

光熱水費の節減

平成27年6月、平成27年10月と二度にわたり電気料金の値上げがなされた。

そのような中、各駐輪場の照明器具点灯時間等を再度見直し、季節に応じたタイマー調整を実施。また、市が推奨する省エネルギー対策（「クールビズ」、「ウォームビズ」、「空調関係の温度設定」等）を取り入れ更なる光熱水費の節減に努めた。

【管理能力】職員研修計画と実施状況



○ 新人研修

サービス業のトラブル、クレームの多くは、従業員の「態度」「言葉遣い」「説明不足」など従業員の質（言動、行動など）が要因で発生すると言われている。

センターでは、管理人の質が原因で利用者に不快感を与えないよう、新しく駐輪場で就業する会員に対し、まず事務局にてセンター発行の管理マニュアルに基づき事務処理、声かけ、接遇、言葉遣いなど約3時間にわたる研修を実施。その後、更に配属駐輪場にて約35時間の実地研修を実施するなど、質の高い管理人育成を目指し取り組んでいます。

○ ヒアリング等による問題発生原因の究明

発生したトラブルの都度、利用者には事情を聴取。管理人には顛末書の提出と事情聴取を行いトラブルになった根幹と、その後の対応に不足はなかったかヒアリングを重ね原因の究明に努めた。

また、トラブルの内容を他駐輪場へも伝え、情報の共有化を図り再発防止に努めた。

【個人情報保護措置と実施状況】

1. 定期発行等に変更し、利用期間が終了した書類は管理人室もしくは保管箱に厳重に保管し、毎年度、市のご協力のもと引き渡しを行います。  
また、定期利用期間中の書類においても常に整理し紛失、盗難、損傷等の防止に努めています。
2. 駐輪場管理業務上知り得た個人情報の内容をみだりに他に漏らさないことは勿論、退任後においても同様のこととするよう就業する会員から所定の誓約書の提出を義務付けしております。

【情報公開対応と実施状況】

情報公開には積極的に取り組みます。

【その他】 特記すべき事項があれば記入してください

特になし

(2) 施設利用状況報告(平成27~30年度)

【施設利用状況】 1. 入館(場)者数

【平成30年度の利用状況】

駐輪場名	定期		一時利用		合計金額 (円)
	台数	金額(円)	台数	金額(円)	
JR小倉北	665	3,455,800	5,083	1,030,650	4,486,450
JR小倉南	325	1,454,000	3,653	782,350	2,236,350
JR宇治南	1,244	9,351,900	12,225	3,040,950	12,392,850
JR宇治北	888	5,494,400	12,357	2,773,850	8,268,250
JR黄檗1	191	725,400	-	-	725,400
JR黄檗2	380	2,895,500	6,342	1,398,550	4,294,050
JR木幡	607	4,206,500	7,225	1,633,700	5,840,200
JR六地藏1	1,372	12,807,300	38,065	8,394,500	21,201,800
JR六地藏2	1,900	13,370,700	-	-	13,370,700
合計	7,572	53,761,500	84,950	19,054,550	72,816,050

【平成29年度の利用状況】

駐輪場名	定期		一時利用		合計金額 (円)
	台数	金額(円)	台数	金額(円)	
JR小倉北	804	3,259,300	5,377	992,650	4,251,950
JR小倉南	334	1,083,400	3,850	799,550	1,882,950
JR宇治南	1,284	8,034,900	13,202	2,873,950	10,908,850
JR宇治北	1,002	4,989,800	12,864	2,747,500	7,737,300
JR黄檗1	179	546,200	-	-	546,200
JR黄檗2	459	2,450,500	6,583	1,302,000	3,752,500
JR木幡	757	3,708,800	8,332	1,704,100	5,412,900
JR六地藏1	1,460	10,272,800	38,163	8,240,750	18,513,550
JR六地藏2	2,071	11,129,500	-	-	11,129,500
合計	8,350	45,475,200	88,371	18,660,500	64,135,700

【平成28年度の利用状況】

駐輪場名	定期		一時利用		合計金額 (円)
	台数	金額 (円)	台数	金額 (円)	
JR小倉北	791	3,175,700	5,769	1,046,050	4,221,750
JR小倉南	410	1,149,800	3,438	694,600	1,844,400
JR宇治南	1,359	8,148,500	12,750	2,915,950	11,064,450
JR宇治北	960	5,064,600	12,746	2,734,600	7,799,200
JR黄檗1	175	547,900	-	-	547,900
JR黄檗2	421	2,232,700	6,419	1,303,700	3,536,400
JR木幡	782	3,520,700	7,246	1,456,450	4,977,150
JR六地藏1	1,586	10,462,200	31,814	6,747,050	17,209,250
JR六地藏2	2,118	11,045,000	-	-	11,045,000
合計	8,602	45,347,100	80,182	16,898,400	62,245,500

【平成27年度の利用状況】

駐輪場名	定期		一時利用		合計金額 (円)
	台数	金額 (円)	台数	金額 (円)	
JR小倉北	824	3,410,900	6,006	1,012,650	4,423,550
JR小倉南	439	1,284,200	4,695	908,550	2,192,750
JR宇治南	1,492	8,151,200	12,924	2,897,850	11,049,050
JR宇治北	981	5,355,700	12,850	2,898,800	8,254,500
JR黄檗1	193	586,300	-	-	586,300
JR黄檗2	421	2,268,000	5,794	1,211,400	3,479,400
JR木幡	876	3,645,500	7,291	1,443,000	5,088,500
JR六地藏1	1,640	10,342,000	30,533	6,424,450	16,766,450
JR六地藏2	2,177	10,944,600	-	-	10,944,600
合計	9,043	45,988,400	80,093	16,796,700	62,785,100

【施設利用状況】 2. 貸館状況

該当なし

(3) 管理経費収支状況報告(平成30年度)

(単位:千円)

施設名		JR宇治駅南自転車等駐車場ほか8箇所			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	56,379	56,379		
	その他				
収入合計(A)		56,379	56,379		
支出	人件費	51,807	51,807	管理人 臨時雇用 事務費	
	管理費	4,572	4,572	電話料 390 消耗品費 489 修繕費 58 印刷製本費 1 光熱水費 2,548 保険料 0 委託費 1,086	
	事業費				
	その他				
支出合計(B)		56,379	56,379		
収支(A) - (B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)

内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(平成30年度)

※事業=公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
該当事業なし		

(4) - 2 事業収支状況報告 (平成30年度)

団体名 公益社団法人 宇治市シルバー人材センター

(単位:千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 1人あたり 参加費	収 支 (A) - (B)	収入		支出 (B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講師 謝金	材料費 等	その他
該当事業なし							
計							

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること

<別紙>施設の概要

- (1)
- |   |   |                                    |
|---|---|------------------------------------|
| 名 | 称 | JR宇治駅南自転車等駐車場                      |
| 所 | 在 | 宇治市宇治宇文字 18 番地の 2                  |
| 敷 | 地 | 464.46 m <sup>2</sup>              |
| 構 | 面 | 2 階建 3 層式                          |
| 収 | 積 | 自転車 —373 台                         |
| 容 | 造 | 原動機付自転車・自動二輪 (0.125 リットル以下) —167 台 |
| 台 | 数 | 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備                |
| 設 | 備 |                                    |
- (2)
- |   |   |                                    |
|---|---|------------------------------------|
| 名 | 称 | JR木幡駅前自転車等駐車場                      |
| 所 | 在 | 宇治市木幡大瀬戸 19 番地の 8                  |
| 敷 | 地 | 574 m <sup>2</sup>                 |
| 構 | 面 | 平屋建て 2 層式                          |
| 収 | 積 | 自転車 —445 台                         |
| 容 | 造 | 原動機付自転車・自動二輪 (0.125 リットル以下) —132 台 |
| 台 | 数 | 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備                |
| 設 | 備 |                                    |
- (3)
- |   |   |                                   |
|---|---|-----------------------------------|
| 名 | 称 | JR黄檗駅前自転車等駐車場                     |
| 所 | 在 | 宇治市五ヶ庄新開 18 番地の 9                 |
| 敷 | 地 | 90 m <sup>2</sup>                 |
| 構 | 面 | 屋根なし平面式                           |
| 収 | 積 | 自転車 — 52 台                        |
| 容 | 造 | 原動機付自転車・自動二輪 (0.125 リットル以下) — 3 台 |
| 台 | 数 | なし                                |
| 設 | 備 |                                   |
- (4)
- |   |   |                                    |
|---|---|------------------------------------|
| 名 | 称 | JR六地藏駅前自転車等駐車場                     |
| 所 | 在 | 宇治市六地藏奈良町 77 番地の 1                 |
| 敷 | 地 | 571 m <sup>2</sup>                 |
| 構 | 面 | 屋根付平面式                             |
| 収 | 積 | 自転車 —257 台                         |
| 容 | 造 | 原動機付自転車・自動二輪 (0.125 リットル以下) —281 台 |
| 台 | 数 | 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備                |
| 設 | 備 |                                    |
- (5)
- |   |   |                       |
|---|---|-----------------------|
| 名 | 称 | JR六地藏駅前第 2 自転車等駐車場    |
| 所 | 在 | 宇治市六地藏奈良町 39 番地の 1    |
| 敷 | 地 | 743.71 m <sup>2</sup> |
| 構 | 面 | 屋根付平面式                |
| 収 | 積 | 自転車 —620 台            |
| 容 | 造 | 駐車区画、管理室、空調設備         |
| 台 | 数 |                       |
| 設 | 備 |                       |

- (6)
- |   |   |                                 |
|---|---|---------------------------------|
| 名 | 称 | JR黄檗駅前第2自転車等駐車場                 |
| 所 | 在 | 宇治市五ヶ庄新開18番地の4                  |
| 敷 | 地 | 241.18㎡                         |
| 構 | 面 | 2階建3層式                          |
| 収 | 容 | 自転車 — 194台                      |
|   | 台 | 原動機付自転車・自動二輪(0.125リットル以下) — 58台 |
| 設 | 備 | 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備             |
- (7)
- |   |   |                                 |
|---|---|---------------------------------|
| 名 | 称 | JR宇治駅北自転車等駐車場                   |
| 所 | 在 | 宇治市宇治戸ノ内2番地の7                   |
| 敷 | 地 | 479.69㎡                         |
| 構 | 面 | 屋根付平面式                          |
| 収 | 容 | 自転車 — 205台                      |
|   | 台 | 原動機付自転車・自動二輪(0.125リットル以下) — 84台 |
| 設 | 備 | 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備             |
- (8)
- |   |   |                                 |
|---|---|---------------------------------|
| 名 | 称 | JR小倉駅北自転車等駐車場                   |
| 所 | 在 | 宇治市小倉町中畑49番地の4                  |
| 敷 | 地 | 578.40㎡                         |
| 構 | 面 | 屋根付平面式                          |
| 収 | 容 | 自転車 — 252台                      |
|   | 台 | 原動機付自転車・自動二輪(0.125リットル以下) — 44台 |
| 設 | 備 | 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備             |
- (9)
- |   |   |                                 |
|---|---|---------------------------------|
| 名 | 称 | JR小倉駅南自転車等駐車場                   |
| 所 | 在 | 宇治市南陵町1丁目1番地の351                |
| 敷 | 地 | 549.92㎡                         |
| 構 | 面 | 屋根なし平面式                         |
| 収 | 容 | 自転車 — 188台                      |
|   | 台 | 原動機付自転車・自動二輪(0.125リットル以下) — 76台 |
| 設 | 備 | 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備             |



令和元年6月27日  
建設水道常任委員会資料  
都市整備部交通政策課

平成30年度京阪三室戸駅前自転車等駐車場ほか5箇所の  
自転車等駐車場の指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に  
基づき、別紙のとおり報告いたします。

# 平成30年度事業報告書

平成31年4月24日

施設名	京阪三室戸駅前自転車等駐車場ほか5箇所
団体名	一般社団法人 宇治高齢者事業団
代表者名	代表理事 梅原 孝

## (1) 業務実施状況報告(平成30年度)

### 【管理運営の方針と結果】

#### 【平成30年度】

##### 1. サービスの質的向上

定期利用者の受付開始日を「利用日の14日前からで明確化する。」や「平成30年7月からの利用区分や料金改定」の市の方針をトラブルなく、責任をもって対応できるように団独自に作成している「業務マニュアル」を整理改定するとともに、現場職員への研修等を繰り返し実施しました。結果、混乱もなく切り替えることができました。

今年度も自転車等駐車場が道路交通の円滑化を図り、市民の利便に資するものであるという設置理念に基づいて、関係する法令等を遵守し、利用者とのコミュニケーションを重視し、利用者の苦情の早期解決、利用者の要望や意見を管理運営に反映させ、サービスの質的向上に努めてきました。

それでも駐輪場管理人の勤務などで宇治市への苦情が持ち込まれることがあり、直ちに市担当課からの要請指導事項については、現場に直ちに伝え改善してきました。特に問題点などは連絡文書にして駐輪場全体で共有できるようにしています。

開設時間についても午前6時に必ず開門出来るように、出勤時間の朝5時45分からや管理人等の複数体制を堅持して、管理人に不測の事態が発生しても警備保障会社と連携し、午前6時に開門する体制を継続しています。

##### 2. 業務の効率化・経費の節減

業務の効率化については、雇用形態を平成28年4月1日から日雇い事業者から一般適用事業所に変更したため年次有給休暇分など独自措置分(法的措置分)の負担増で財政的に厳しい状況になっており、29年度においては、小倉西第一駐輪場(2階)と第二駐輪場(1階)の一元管理とするため、退職者の欠員不補充や人事異動による交通費の削減などで経費の節減を実施しました。30年度も継続して実施しました。

さらには水道光熱費の節約、施設の修繕等は、高齢者事業団で出来るものについては高齢者事業団で修繕するようにしています。

##### 3. 利用者の満足度の向上

駐車場内の清掃や自転車・バイクの整理をタイムリーに実施することにより利用者が安全・安心して利用していただけるように努めています。これは開門時には管理人等の2名体制としていることから駐輪場内及び周辺の清掃について、駐輪場が責任をもって業務遂行しています。

#### 【平成29年度】

##### 1. サービスの質的向上

前年度と同様に自転車等駐車場が道路交通の円滑化を図り、市民の利便に資するものであるという設置理念に基づいて、関係する法令等を遵守し、利用者とのコミュニケーションを重視し、利用者の苦情の早期解決、利用者の要望や意見を管理運営に反映させ、サービスの質的向上に努めてきました。

団独自に作成している「業務マニュアル」の冒頭では、「利用者に対する言葉使い・接遇には最善の注意を払い、挨拶の励行をかかさず、利用者には不信感や不快感を与えないように、親切・丁寧かつ公平、公正に接してください。」と常々指導しているところです。

しかしながら駐輪場管理人の勤務などで宇治市への苦情が持ち込まれることがあり、直ちに指導強化を市担当課からの要請指導事項については、現場に直ちに伝え改善してきました。特に問題点などは連絡文書にして駐輪場全体で共有できるようにし、指示連絡文書には発刊番号をつけて今後も活用できるようにしています。

開設時間についても午前6時に必ず開門出来るように、開門時には管理人・整理担当の2名体制とし、管理人に不測の事態が発生しても警備保障会社と連携し、午前6時に開門する体制を継続しています。

## 2. 業務の効率化・経費の節減

業務の効率化については、各自転車等駐車場の利用状況をふまえて必要な人員配置や管理運営費の見直しを行い、効率的な管理運営を行うように努めてきました。

雇用形態を平成28年4月1日から日雇い事業者から一般適用事業所に変更をしたため年次有給休暇分など独自措置分（法的措置分）の負担増で財政的に厳しい状況になっており、29年度においては、退職者の欠員不補充や人事異動による交通費の削減などで経費の節減を実施しました。

しかしながら昨年10月からの最低賃金の引き上げによる経費負担増で財政的には厳しい運営が続いています。経費の節減については、水道光熱費の節約、施設の小規模修繕にあたっては早め実施し経費の節減に努めるとともに、施設の修繕等、高齢者事業団で出来るものについては高齢者事業団で修繕するようにしています。

## 3. 利用者の満足度の向上

清潔で、整理が行き届いた自転車等駐車場をめざし、駐車場内の清掃や自転車・バイクの整理をタイムリーに実施することにより利用者が安全・安心して利用していただけるように努めています。これは開門時には管理人・整理担当の2名体制としていることから駐輪場内及び周辺の清掃について、整理担当が責任をもって業務遂行しています。

【平成28年度】

### 1. サービスの質的向上

前年度と同様に自転車等駐車場が道路の円滑化を図り、市民の利便に資するものであるという設置理念に基づいて、関係する法令等を遵守し、利用者とのコミュニケーションを重視し、利用者の苦情の早期解決、利用者の要望や意見を管理運営に反映させ、サービスの質的向上に努めてきました。

駐輪場管理人の勤務などで宇治市への苦情が持ち込まれ、市担当課からの要請指導事項については、現場に直ちに伝え改善してきました。特に問題点などは連絡文書にして全駐輪場全体で共有できるようにし、指示連絡文書には発刊番号をつけて今後も活用できるようにしました。

開設時間についても午前6時に必ず開門出来るように、開門時には管理人・整理担当の2名体制とし、管理人に不測の事態が発生しても警備保障会社と連携し、午前6時に開門する体制を継続しています。

### 2. 業務の効率化・経費の節減

業務の効率化については、各自転車等駐車場の利用状況をふまえて必要な人員配置や管理運営費の見直しを行い、効率的な管理運営を行うように努めてきました。

経費の節減については、水道光熱費の節約、施設の小規模修繕にあたっては早め実施し経費の節減に努めるとともに、施設の修繕等、高齢者事業団で出来るものについては高齢者事業団で修繕するようにしています。

しかしながら、雇用形態を平成28年4月1日から日雇い事業者から一般適用事業所に変更をしたため年次有給休暇分など独自措置分（法的措置分）の負担増で財政的に厳しい状況になっており、更なる業務の効率化・経費の節減が求められています。

### 3. 利用者の満足度の向上

清潔で、整理が行き届いた自転車等駐車場をめざし、駐車場内の清掃や自転車・バイクの整理をタイムリーに実施することにより利用者が安全・安心して利用していただけるように努めます。

【平成27年度】

1. サービスの質的向上

自転車等駐車が道路交通の円滑化を図り、市民の利便に資するものであるという設置理念に基づいて、関係する法令等を遵守し、利用者とのコミュニケーションを重視し、利用者の苦情の早期解決、利用者の要望や意見を管理運営に反映させ、サービスの質的向上に努めていきます。

開設時間の午前6時に必ず開門出来るように、開門時には管理人・整理担当の2名体制とし、管理人に不測の事態が発生しても警備保障会社と連携し、午前6時に開門する体制を構築していきます。

2. 業務の効率化・経費の節減

業務の効率化については、各自転車等駐車の利用状況をふまえて必要な人員配置や管理運営費の見直しを行い、効率的な管理運営を行うように努めてきました。

経費の節減については、水道光熱費の節約、施設の小規模修繕にあたっては早めに実施し経費の節減に努めます。

施設の修繕等、高齢者事業団で出来るものについては高齢者事業団で修繕するようにしています。

3. 利用者の満足度の向上

清潔で、整理が行き届いた自転車等駐車をめざし、駐車場内の清掃や自転車・バイクの整理をタイムリーに実施することにより利用者が安全・安心して利用していただけるように努めます。

【施設の平等利用の考え方と実施した対策】

① 定期利用者と待機者について

【平成30年度】

「業務マニュアル」を4月と7月に改訂しました。4月の改定では、「定期駐車券の発行は、平成30年3月29日の議会条例改正に伴う規則改正がされ、規則第5条(定期利用)で『駐車を定期利用しようとする者は、当該定期利用を開始する日の14日前から当該定期利用を開始する日までの期間より駐車料金を添えて申し込みができる』とされました。よって、事業団業務も利用開始日の14日前からの受付を可能とします。」と明記し、7月の改定では、利用料金や区分の改定に伴い全面的にわかりやすく改定し、管理人が正確に理解し利用者に丁寧に丁寧に対応できるようにしました。

1階に空きがなく2階で利用の方で1階を希望されている方については、1階に空きができ次第、事業団より速やかに連絡して対応しています。

【平成29年度】

「業務マニュアル」改定により、定期利用期限5日前より「更新日が近づいています」旨の文書を自転車・バイクに貼付し、期限内に更新していただくよう啓発活動を実施していますが、お客様に定着し定期利用期限内の定期更新率が大幅に改善されています。

【平成28年度】

平成28年1月の「業務マニュアル」改定に続き、各駐輪場の意見を踏まえて平成28年12月に一部改訂しています。業務マニュアルで全駐輪場の業務が統一されるようになってきています。

【平成27年度】

平成28年1月より「業務マニュアル」を改定しました。以前は定期利用期限後に更新のお願い文を自転車・バイクに貼付していましたが、定期利用期限5日前より「更新日が近づいています」旨の文書を自転車・バイクに貼付し、期限内に更新していただくよう啓発活動をしてきました。その結果、定期利用期限内の定期更新率が大幅に改善されました。

定期利用者への事前案内方式に変更して以降、定期期限を過ぎた自転車・バイクについては解約し、待機者により速やかにご利用いただけるようにしています。

【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果

【平成30年度】

前年度で大きく増加した利用件数は、一時利用で5万1,621件から5万1,129件と微減となりましたが、収入は料金が値上げされたことで約360万円の増収となりました。定期利用者の件数減は、値上げの関係から6月に6か月定期の購入が大幅に増加したためと思われます。

【平成29年度】

業務マニュアルの徹底等により、利用件数が前年度より約8千件の増、売上高では約4,550万円の前年度より460万円余の増となり、指定管理費を上回る売上高となりました。

定期利用者については全体としては約380件、約300万円の増収となりました。また、一時利用についても利用台数で6万9,767台と約9,200台の増、利用料金で1,096万円と約164万円の増収となりました。

【平成28年度】

業務マニュアルの徹底により、定期利用者については空き状況をリアルタイムで把握できるようになり全体としては約24万円の増収となりました。また、一時利用についても一時利用スペースが満杯となった場合に他の空きスペースを有効活用することにより利用台数で約1万7千台、利用料金で約35万円の増収となりました。

【平成27年度】

少子高齢化により通勤者・通学者が減少傾向にあり、その結果自転車等駐車場の利用者も減少傾向にあります。自転車等駐車場周辺にある学生マンション管理会社や進学塾に利用を呼びかけました。その結果、一部では定期利用が増加しました。

① 全体としては、前年度より収入で約66万円余減少しました。

② 近鉄小倉駅周辺にある小倉駅東自転車等駐車場・小倉駅西第1自転車等駐車場・小倉駅西第2自転車等駐車場の合計では約19万円増収となりました。また、京阪三室戸駅前自転車等駐車場は9万円余の増収となりました。

しかし、京阪木幡駅前自転車等駐車場は70万円近くの減収となりました。通勤者の減少等により自転車利用者が減少していることが減収の主要因と考えられます。JR新田駅前自転車等駐車場も、京阪木幡駅前自転車等駐車場と同じような理由で26万円余の減収となりました。

【施設管理状況】 2. 広報実施結果

【平成30年度】

前年度同様に危険走行等について指導強化を図るとともに、7月の料金改定時における広報の強化に努めました。結果、大きな混乱もなくスムーズに切り替えが完了しました。

【平成29年度】

前年度同様に場内での危険走行について、市からの指導に基づき現場への指示とともに市作成の看板を設置するとともに管理人、整理担当者の努力で、危険走行の改善指導を強化しています。

【平成28年度】

場内での危険走行について、市からの指導に基づき現場への指示とともに市作成の看板を設置するとともに管理人、整理担当者の努力で、危険走行が改善されています。

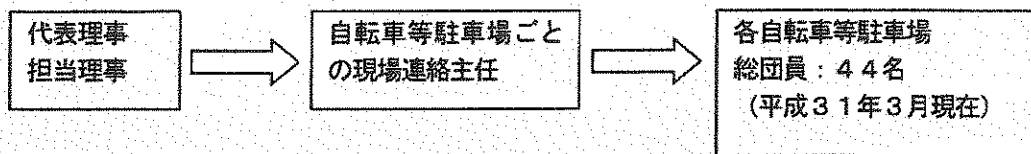
【平成27年度】

場内で自転車の安全利用の広報を行い、マナーアップキャンペーンに取り組みました。

【施設管理状況】 3. 職員配置状況

【平成30年度】

①指揮命令系統



②職員配置

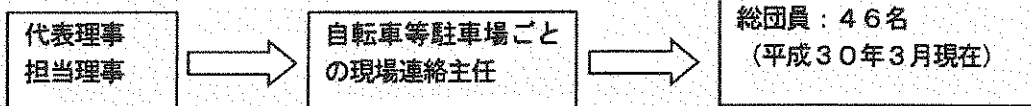
各自転車等駐車場は管理人6名、整理担当者2名の計8名で運営しています。

小倉西駐輪場は、第1と第2の駐輪場を10名の管理人と整理担当者2名の12名で運営してきましたが、この間の管理人の退職に伴い現場の理解を経て整理担当者を配置せず現在8名の管理人で運営しています。合わせて団員の休暇等に伴う補充要員を4名配置し計44名で運営しています。

今後も、効率的により快適にご利用いただける自転車等駐車場をめざし、必要な場所・時間に人員配置していけるように努めます。

【平成29年度】

①指揮命令系統



②職員配置

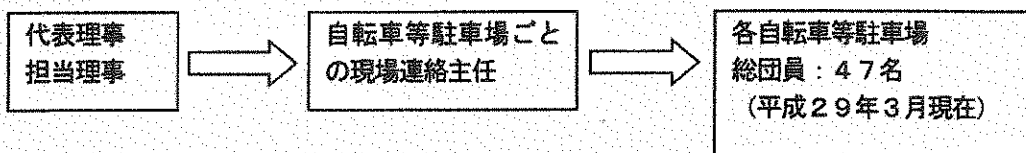
各自転車等駐車場の利用状況に基づき、勤務時間などの調整をしてきました。

小倉西駐輪場は、9名の管理人と整理担当者2名の11名で運営してきましたが、昨年8月の管理人1名の退職に伴い現場の理解を経て現在8名の管理人で運営しています。

今後も、より快適にご利用いただける自転車等駐車場をめざし、必要な場所・時間に人員配置していけるように努めます。

【平成28年度】

①指揮命令系統



②職員配置

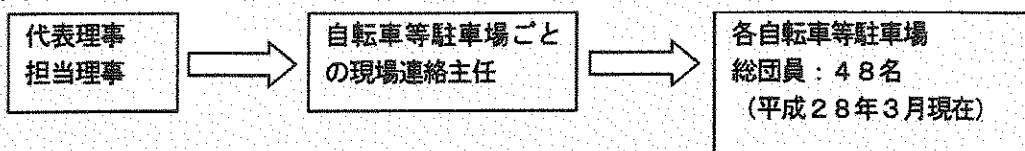
各自転車等駐車場の利用状況に基づき、勤務時間などの調整をしてきました。

小倉西駐輪場は、10名の管理人と整理担当者2名の12名で運営してきましたが、1月の管理人1名の退職に伴い現場の理解を経て現在9名の管理人で運営しています。

今後も、より快適にご利用いただける自転車等駐車場をめざし、必要な場所・時間に人員配置していけるように努めます。

【平成27年度】

①指揮命令系統



②職員配置

各自転車等駐車場の利用状況に基づき、勤務時間などの調整をしてきました。

今後も、より快適にご利用いただける自転車等駐車をめざし、必要な場所・時間に人員配置していただけるように努めます。

【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

【平成30年度】

毎年継続して実施してきた事故防止・交通マナーの啓発等を引き続き実施するとともに、平成30年4月1日より義務化された「自転車保険への加入」について啓発チラシの配布等に努めてきました。

【平成29年度】

①事故防止・交通マナーの啓発

宇治警察署、宇治交通安全協会、宇治市交通政策課などと連携し、3月7日に近鉄小倉駅周辺で実施された4月1日から実施される自転車保険の啓発活動に参加しました。今後も、各関係部門と連携し、事故防止・交通マナー向上の啓発に努めます。

【平成28年度】

①事故防止・交通マナーの啓発

平成27年度の実施内容を引き続きすすめています。

【平成27年度】

①事故防止・交通マナーの啓発

宇治警察署、宇治交通安全協会、宇治市交通政策課などと連携し、交通安全・事故防止や交通マナー向上のポスター・のぼりなどを掲示し、自転車等駐車場利用者のみならず近隣住民の方々にも啓発を行ってきました。

今後も、各関係部門と連携し、事故防止・交通マナー向上の啓発に努めます。

【施設管理状況】 5. トラブル対応、防犯、防災対策状況

【平成30年度】

① トラブル対応策

自転車等駐車場管理人との連絡のため、代表理事・担当理事及び理事3名（いずれも宇治市在住）は携帯電話により何時でも連絡がとれ、必要な場合は自転車等駐車場へ迅速に行けるようにしています。

30年度は、駐車券の不正利用（高齢者で申し込み若い家族が利用）が管理人より報告が有り、事務局より文書送付し改善させています。

② 防犯対策

管理運営時間外は引き続き警備会社と契約し機械警備による防犯対策を実施しています。

自転車等駐車場内での盗難防止のため必ず施錠していただくよう啓発看板を掲示し、また定期駐車券購入時にも必ず施錠していただくように啓発したり、管理人が自転車等駐車場内の場内巡回を強化して盗難防止に努めています。

③ 防災対策

消防法に基づく消火設備の定期点検を実施しています。30年度は10月に保守点検業者により、消火器、非常警報器具、誘導灯、自火報設備の保守点検を実施しました。引き続き自転車等駐車場内の設備などについて点検を実施し安全管理に努めていきます。

【平成29年度】

① トラブル対応策

自転車等駐車場管理人との連絡のため、代表理事・担当理事及び理事2名（いずれも宇治市在住）は携帯電話により何時でも連絡がとれ、必要な場合は自転車等駐車場へ迅速に行けるようにしています。

昨年の10月にバイクの使用期限が切れているのをマジックで改ざんして使用しているのが発覚し、本人

に対応する中で、利用日分を遡って支払わせるなどの措置を行うとともに、全ての駐輪場にも啓発喚起の指示を行っています。

② 防犯対策

管理運営時間外は警備会社と契約し機械警備による防犯対策を実施しています。

自転車等駐車場内での盗難防止のため必ず施錠していただくよう啓発看板を掲示し、また定期駐車券購入時にも必ず施錠していただくよう啓発してきた結果、自転車等駐車場内での盗難はなくなっています。今後も、管理人が自転車等駐車場内の場内巡回を強化して盗難防止に努めるとともに、利用者には必ず施錠をしていただくよう啓発していきます。

③ 防災対策

消防法に基づく消火設備の定期点検を実施しています。29年度は10月に保守点検業者により、消火器、非常警報器具、誘導灯、自火報設備の保守点検を実施しました。引き続き自転車等駐車場内の設備などについて点検を実施し安全管理に努めていきます。

【平成28年度】

① トラブル対応策

自転車等駐車場管理人との連絡のため、代表理事・担当理事（いずれも宇治市在住）は携帯電話により何時でも連絡がとれ、必要な場合は自転車等駐車場へ迅速に行けるようにしています。

② 防犯対策

管理運営時間外は警備会社と契約し機械警備による防犯対策を実施しています。

自転車等駐車場内での盗難防止のため必ず施錠していただくよう啓発看板を掲示し、また定期駐車券購入時にも必ず施錠していただくよう啓発してきた結果、自転車等駐車場内での盗難はなくなっています。今後も、管理人が自転車等駐車場内の場内巡回を強化して盗難防止に努めるとともに、利用者には必ず施錠をしていただくよう啓発していきます。

③ 防災対策

消防法に基づく消火設備の定期点検を実施しています。28年度は10月に保守点検業者により、消火器、非常警報器具、誘導灯、自火報設備の保守点検を実施しました。引き続き自転車等駐車場内の設備などについて点検を実施し安全管理に努めていきます。

【平成27年度】

① トラブル対応策

自転車等駐車場管理人との連絡のため、代表理事・担当理事（いずれも宇治市在住）は携帯電話により何時でも連絡がとれ、必要な場合は自転車等駐車場へ迅速に行けるようにしています。

② 防犯対策

管理運営時間外は警備会社と契約し機械警備による防犯対策を実施しています。

自転車等駐車場内での盗難防止のため必ず施錠していただくよう啓発看板を掲示し、また定期駐車券購入時にも必ず施錠していただくよう啓発してきた結果、自転車等駐車場内での盗難はなくなりました。

今後も、管理人が自転車等駐車場内の場内巡回を強化して盗難防止に努めるとともに、利用者には必ず施錠をしていただくよう啓発していきます。

③ 防災対策

消防法に基づく消火設備の定期点検を実施しています。また自転車等駐車場内の設備などについても点検を実施し安全管理に努めてきました。

【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策

【平成30年度】

JR新田駅においてコンクリート継ぎ目のゴムが劣化するなどの中で、利用者からの改善要望を受けて事業団で補修工事を行いました。7月の料金改定に対して寄せられた要望、質問については、逐一市と相談して対応をしました。



【平成29年度】

小倉西駐輪場において、近隣の自転車の民間施設が閉鎖されることに伴い、利用増対策としてバイクの空スペースの利用及び身障者優先枠を設けるなどの対応を行いました。

【平成28年度】

- ①利用者や市民から2階階段付近に設置してある「大型の業務内容の掲示看板が見にくい」の要望を受け、小倉西の管理人により掲示看板を1階の通行者からも見やすい位置に変更しました。

【平成27年度】

- ①利用者からの要望を受け、京阪三室戸駅前自転車等駐車場の通路フェンス上部に10cm程の隙間から通路に雨水が降り込んできていたので、約20mにわたり水切りを設置し、通路部分への雨水の流入をなくしました。(平成27年9月)
- ②利用者からの要望を受け、京阪三室戸駅前自転車等駐車場1階にある自転車・バイクの駐車位置を表示している鉄柱根元のボルトがゆるみぐらついていたので、ボルトを取替え、強化セメントで固定する工事を実施し、清潔・安全に利用していただける環境をつくりました。(平成27年10月)

【サービス向上の取組内容】

【平成30年度】

高校の入学時や県祭りで利用増が予想される場合は、必要な時間に管理人の増員処置をしました。

【平成29年度】

今年度2月に近鉄小倉西駐輪場でオーナーにより施設の内外壁の塗装工事が実施され、駐車位置変更などで工事担当者と逐一協議し管理人に指導を徹底させる中で、無事工事が完了できています。

【平成28年度】

駐輪場管理人の勤務などで宇治市への苦情が持ち込まれ、市担当課からの要請指導事項については、現場に直ちに伝え改善してきました。特に問題点などは連絡文書にして全駐輪場全体で共有できるようにし、指示連絡文書には発行番号をつけて今後も活用できるようにしています。

①管理人の意識向上

利用者が気持ちよく利用していただくために、管理人の言葉遣いや対応について、「おはようございます」「おかえりなさい」「ありがとうございます」等丁寧に行うよう常日頃から指導するとともに、11月16日の通達文書でも再徹底を図っています。

【平成27年度】

①管理人の意識向上

サービス向上のためには、毎日利用者と顔をあわせている管理人の言動が一番大切です。気持ちよくあいさつをすることと、何よりも管理人としての自覚と責任をもってもらうために氏名札を全員着用しています。

②清潔な自転車等駐車場

自転車等駐車場は建設されて長期間経過しているものもありますが、管理人・整理担当一丸となって清潔な自転車等駐車場をめざし必要な補修工事も出来るだけ速やかに実施しています。

- ③平成27年10月に研修会を開催し、「業務マニュアル」の改定の説明の中で、利用者への親切・丁寧な接遇を徹底しました。

【管理経費縮減の具体策と結果】

【平成30年度】

30年度においては、29年度に引き続き退職者の欠員不補充や人事異動による交通費の削減などで経費の節減を実施しました。他は平成27年度の実施内容を引き続きすすめています。

【平成29年度】

29年度においては、退職者の欠員不補充や人事異動による交通費の削減などで経費の節減を実施しました。他は平成27年度の実施内容を引き続きすすめています。

【平成28年度】

平成27年度の実施内容を引き続きすすめています。

電気料金については、クールビス・ウォームビスを徹底した結果、使用量で4%削減し、金額で約12万円削減しました。

【平成27年度】

①修繕経費の縮減

各種の小修繕にあたっては、管理人の協力で実施したりして経費の縮減に努めています。

今後も、清潔で利用しやすい自転車等駐車をめざし、必要な小修繕は実施していきますが、利用者にご迷惑がかかる部分等を優先的に実施するなど、優先順位を決めて極力修繕経費の縮減に努めます。

②管理人のクールビス、ウォームビス対策や故障で取替えが必要な管理人室の蛍光灯をLED対応に更改するなどを実施してきました。

③JR新田駅前自転車等駐車場では10年ほど前、夜間に自転車の盗難が発生したことをうけて夜間の業務終了後も、場内の蛍光灯を点灯していました。しかし、最近盗難発生もなく他の自転車等駐車場の状況から、夜間業務終了後に場内蛍光灯を消灯しても問題はないと判断し、平成27年5月13日より消灯しました。なお、駐車場内にある街灯は隣接道路の利用者のために継続して夜間業務終了後も点灯しています。その結果、電力使用量を前年度比で約1,000kw抑制できました。

以上の施策により、全体として電力使用量は前年度比96%（1,899kw削減）に抑えることが出来ました。

【管理能力】職員研修計画と実施状況

【平成30年度】

30年6月に全員対象の研修会を実施。特に今年度は料金の改定等が実施されたことから、市交通政策課の担当者からの説明も受けるなど、委託業務を正確に処理できるように努めました。

【平成29年度】

29年6月に全員対象の研修会、7月に職場代表の研修会、「職場アンケート」を実施するなど、平成27年度の実施内容を引き続きすすめています。

【平成28年度】

平成28年7月に研修会、10月に「職場アンケート」を実施するなど、平成27年度の実施内容を引き続きすすめています。

【平成27年度】

①平成27年10月に研修会を実施しました。研修会では利用者への公平・公正・親切な対応を徹底しました。

②平成28年2月～3月に自転車等駐車場ごとに改定した「業務マニュアル」の実施状況等の意見交換会を実施し、利用者対応に問題が生じないようにしました。

③具体的事象発生の場合

利用者よりの苦情などがあった場合は、当該の管理人に直接苦情の原因と対応などを聞き取り、必要な業務指導を行い、再発防止に努めてきました。

今後とも、苦情が発生しないよう日常的に巡回指導も強化していきます。

<p><b>【個人情報保護措置と実施状況】</b></p> <p><b>【平成30年度】</b> 平成27年度の実施内容を引き続きすすめています。特に新規採用者の業務研修においては、時間を割いて重要性について説明しています。</p> <p><b>【平成29年度】</b> 平成27年度の実施内容を引き続きすすめています。</p> <p><b>【平成28年度】</b> 平成27年度の実施内容を引き続きすすめています。</p> <p><b>【平成27年度】</b></p> <p>① 個人情報の厳重な保管 定期駐車券などに記載された個人情報については、管理人室で厳重に管理し、前年度分は高齢者事業団の倉庫で保管し、前々年度分は宇治市に引き渡し処分していただいています。</p> <p>② 個人情報保護の誓約書提出 勤務者全員から個人情報を守ることについて誓約書を提出してもらっています。新しく勤務に就く者については防犯・防災・個人情報保護の研修を行っています。</p>
<p><b>【情報公開対応と実施状況】</b></p> <p><b>【平成30年度】</b> 平成27年度の実施内容を引き続きすすめています。</p> <p><b>【平成29年度】</b> 平成27年度の実施内容を引き続きすすめています。</p> <p><b>【平成28年度】</b> 平成27年度の実施内容を引き続きすすめています。</p> <p><b>【平成27年度】</b> 自転車等駐車場の経理状況・運営状況を高齢者事業団の他の業務とは別にし、何時でも公開できるようにしています。 経理状況は他業務と分計し、各種支払い金額は各月ごとに内訳も含めて集計しています。また一般社団法人宇治高齢者事業団情報公開規程に定義されている対象文書は適切に管理・保管しています。</p>
<p><b>【その他】</b> 特記すべき事項があれば記入してください</p>

## (2) 施設利用状況報告(平成27~30年度)

## 【施設利用状況】1. 入館(場)者数

## 【平成30年度の利用状況】

	定期		一時利用		合計金額 (円)
	台数	金額(円)	台数	金額(円)	
JR新田	1,203	7,177,000	10,233	1,963,250	9,140,250
京阪三室戸	495	3,912,700	8,048	2,021,550	5,934,250
京阪木幡	1,058	5,532,800	9,850	2,514,700	8,047,500
近鉄小倉西1	813	5,449,100	5,054	1,179,300	6,628,400
近鉄小倉西2	321	2,528,500	5,612	1,257,000	3,785,500
近鉄小倉東	1,948	12,735,700	12,332	2,668,850	15,404,550
合計	5,838	37,335,800	51,129	11,604,650	48,940,450

## 【平成29年度の利用状況】

	定期		一時利用		合計金額 (円)
	台数	金額(円)	台数	金額(円)	
JR新田	1,392	6,930,700	11,203	2,130,800	9,061,500
京阪三室戸	529	3,234,300	7,632	1,846,400	5,080,700
京阪木幡	1,042	4,691,400	9,019	2,150,200	6,841,600
近鉄小倉西1	959	4,711,800	7,486	1,584,600	6,296,400
近鉄小倉西2	472	2,617,900	4,564	994,050	3,611,950
近鉄小倉東	2,417	12,129,300	11,717	2,319,450	14,448,750
合計	6,811	34,315,400	51,621	11,025,500	45,340,900

## 【平成28年度の利用状況】

自転車等駐車場名	定期		一時利用		合計金額 (円)
	台数	金額(円)	台数	金額(円)	
JR新田	1,416	6,712,100	10,511	1,964,600	8,676,700
京阪三室戸	543	3,141,400	7,680	1,705,700	4,847,100
京阪木幡	943	4,453,200	9,255	2,168,650	6,621,850
近鉄小倉西1	864	3,874,800	3,114	672,300	4,547,100
近鉄小倉西2	413	2,315,400	5,128	1,096,750	3,412,150
近鉄小倉東	2,248	10,878,000	8,217	1,779,850	12,657,850
合計	6,427	31,374,900	43,905	9,387,850	40,762,750

【平成27年度の利用状況】

自転車等駐車場名	定期		一時利用		合計金額 (円)
	台数	金額 (円)	台数	金額 (円)	
JR新田	1,446	6,684,800	9,402	1,770,800	8,455,600
京阪三室戸	610	3,449,200	7,629	1,674,600	5,123,800
京阪木幡	870	4,068,400	8,730	1,964,950	6,033,350
近鉄小倉西1	856	3,603,100	2,719	617,100	4,220,200
近鉄小倉西2	440	2,320,400	6,181	1,287,650	3,608,050
近鉄小倉東	2,468	11,133,000	8,711	1,723,500	12,856,500
合計	6,690	31,258,900	43,372	9,038,600	40,297,500

【施設利用状況】2. 貸館状況

平成30年度

該当なし

【平成29年度】

該当なし

【平成28年度】

該当なし

【平成27年度】

該当なし

(3) 管理経費収支状況報告(平成30年度)

(単位:千円)

施設名		京阪三室戸駅前自転車等駐車場ほか5箇所			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	45,360	45,360		
	その他				
収入合計(A)		45,360	45,360		
支出	人件費	38,868	38,868	管理人賃金等、事務費	
	管理費	6,492	6,492	電気料金 1,433 電話料金 266 水道料金 260 灯油代 32 消耗品費 138 修繕維持費 143 保険料 701 警備費 358 会議費 84 公課費 3,077	
	事業費				
	その他				
支出合計(B)		45,360	45,360		
収支(A) - (B)		0	0		

(4) - 1 事業実施状況報告(平成30年度)

※事業=公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
該当事業なし		

(4) - 2 事業収支状況報告(平成30年度)

団体名 一般社団法人 宇治高齢者事業団  
(単位:千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 1人あたり 参加費	収 支 (A) - (B)	収入		支出(B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講師 謝金	材料費 等	その他
該当事業なし							
計							

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること



<別紙>施設の概要

(1)	名 所 敷 構 収 容 台 数 設	在 地 面 積 造 数 備	称 地 積 造 数 備	京阪三室戸駅前自転車等駐車場 宇治市菟道谷下り60番地の8、62番地の1 433.33㎡ 平屋建て2層式 自転車 — 398台 原動機付自転車・自動二輪車(0.125リットル以下) — 90台 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備
(2)	名 所 敷 構 収 容 台 数 設	在 地 面 積 造 数 備	称 地 積 造 数 備	近鉄小倉駅西第1自転車等駐車場 宇治市小倉町神楽田37番地の1 641.22㎡ 2階建3層式の2階と3階屋上部分 自転車 — 624台 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備
(3)	名 所 敷 構 収 容 台 数 設	在 地 面 積 造 数 備	称 地 積 造 数 備	近鉄小倉駅西第2自転車等駐車場 宇治市小倉町神楽田35番地の6 365.92㎡ 屋根付平面式 自転車 — 139台 原動機付自転車・自動二輪車(0.125リットル以下) — 54台 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備
(4)	名 所 敷 構 収 容 台 数 設	在 地 面 積 造 数 備	称 地 積 造 数 備	JR新田駅前自転車等駐車場 宇治市広野町東裏73番地の3 848.91㎡ 屋根付平面式 自転車 — 314台 原動機付自転車・自動二輪車(0.125リットル以下) — 59台 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備
(5)	名 所 敷 構 収 容 台 数 設	在 地 面 積 造 数 備	称 地 積 造 数 備	京阪木幡駅前自転車等駐車場 宇治市木幡西中22番地の5 766.75㎡ 2階建3層式 自転車 — 645台 原動機付自転車・自動二輪車(0.125リットル以下) — 120台 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備
(6)	名 所 敷 構 収 容 台 数 設	在 地 面 積 造 数 備	称 地 積 造 数 備	近鉄小倉駅東自転車等駐車場 宇治市小倉町神楽田5番地の1 734.20㎡ 2階建3層式 自転車 — 1,024台 原動機付自転車・自動二輪車(0.125リットル以下) — 67台 駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備

令和元年6月27日  
建設水道常任委員会資料  
都市整備部交通政策課

平成30年度近鉄伊勢田駅前第1自転車等駐車場及び近鉄伊勢田  
駅前第2自転車等駐車場の指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に  
基づき、別紙のとおり報告いたします。

# 平成30年度 事業報告書

平成31年4月23日

施設名	近鉄伊勢田駅前第1自転車等駐車場及び近鉄伊勢田駅前第2自転車等駐車場
団体名	樹田商事株式会社
代表者名	代表取締役 樹田洋江

## (1) 業務実施状況報告(平成30年度)

<b>【管理運営の方針と結果】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・コスト削減とサービスの向上。</li><li>・公共施設利用であることの徹底。</li><li>・利用者の立場での管理運営。</li><li>・服務規律の厳守。</li></ul>
<b>【施設の平等利用の考え方と実施した対策】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・定期利用者への駐車位置の均等化 (自転車、バイクの駐車位置が偏らないようにする対策)。</li><li>・利用者への対応は平等に行う。</li></ul>

【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果

平成30年度

・ 昨年3月に安価の民間駐輪場の開場と7月からの料金値上げにより、利用者減少が続いているが、利用者に満足していただけるように対応を心掛けている。

平成29年度

・ 駅南西側に無人の民間駐輪場が開場し、利用料金が安値の為、利用者減少傾向が続いているが、管理人在中の駐輪場として、より一層のサービス向上に努めている。

平成28年度

・ 景気の低迷、高齢化により自転車利用は減少傾向にあるが、利用者に満足していただけるよう対応し、お客様から自転車等駐車場の重要性を認識されるよう努めている。

平成27年度

・ 前年度に引き続き、学生・高齢者などの料金の周知を行っている。また、利用者の満足を得られる対応をすることで、地元に必要な自転車等駐車場として重要性を認識され、利用拡大につながるよう努めた。

【施設管理状況】 2. 広報実施結果

- ・ 利用者から紹介で新規に利用される方が多い。
- ・ 紹介により利用拡大を図っていただけるよう努力している。

【施設管理状況】 3. 職員配置状況

- ・引継ぎ事項の各職員への徹底。
- ・管理項目の統一事項の徹底。
- ・勤務形態のローテーション化。
- ・施設管理者→自転車等駐車場管理職員 5名。

【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

- ・交番所（地域）との情報交換をし、自転車等駐車場内に盗難車の疑いがある、自転車やバイクが駐車されている時には、防犯登録やプレートナンバーから、持ち主への連絡を依頼した。
- ・伊勢田小学校育友会（子ども関連団体）との情報交換をし、登下校時の児童に声かけや見守りをした。

【施設管理状況】 5. トラブル対応、防犯、防災対策状況

- ・利用者へ2箇所施設内の注意書。
- ・定期利用者駐輪場へ不法駐車防止看板の設置。
- ・巡回メモによるお客さんの不備事項の把握提供と共有。
- ・地域交番所との連携。「こども110番のいえ」掲示
- ・センサーライト取り付けによる夜間時の防犯対策。

【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策

- ・対話によってコミュニケーションをとり、情報、要望等の把握。

【サービス向上取組内容】

平成30年度

- ① お客様の駐車の整理整頓を行い、場内の清掃に努めている。
- ② 雨天時には、タオルと荷物入れのビニール袋の提供を行い、駐輪したままで帰宅される時には、傘の貸し出しを行っている。
- ③ 自転車の簡単な修理が出来るよう、バルブセットの取り替えや、タイヤの空気入れを用意し、タイヤ修理に対応している。
- ④ 急な自転車の故障に対応できるよう、貸し出し自転車を1台用意している。
- ⑤ 一時利用者が激減しているので、夏期温度上昇時には、座面中心にアルミシートをかけて熱さ対策を行っている。

平成29年度

- ① サービス向上の為に職員の接客教育に努め、気持ちのよい利用を図る。
- ② お客様の駐車の仕方の見直しと整頓、帰りの乗車をし易い位置への整理をし、常に場内の清掃に努めている。
- ③ 雨天の場合はサドルを拭く為のタオルや傘の貸し出し、荷物を入れるビニール袋の提供を行っている。
- ④ 急な自転車の故障に対応できるよう、貸し出し自転車を1台用意しているが、バルブ取り替え等の修理にも対応している。

平成28年度

- ① お客様の駐車の整理整頓を常に行い、場内の清掃に努めている。
- ② 雨天時にはタオルと荷物入れのビニール袋の提供を行い、駐輪したままで帰宅される時には、傘の貸し出しを行っている。

- ③ 自転車の簡単な修理が出来るよう、バブルセットの取り替えや、タイヤの空気入れを用意し、タイヤ修理に対応している。
- ④ 急な自転車の故障に対応出来るよう、貸し出し自転車を1台用意している。

平成27年度

- ① サービス向上の為に職員の接客教育に努め、気持ちのよい利用を図る。
- ② お客様の駐車の仕方の見直しと整頓、帰りの乗車をし易い位置への整理をし、常に場内の清掃に努めている。
- ③ 雨天の場合はサドルを拭く為のタオルや傘の貸し出し、荷物を入れるビニール袋の提供を行っている。
- ④ 急な自転車の故障に対応出来るよう、貸し出し自転車を1台用意している。

【管理経費削減の具体策と結果】

平成30年度

- ① 施設（柱、看板）等の塗装や補修を職員で行っている。
- ② 施設と管理人室のコマメな節電により、経費削減に努めている。
- ③ 文具の使い回しや、用具の修理を徹底して、経費削減に努めた。

平成29年度

- ① 施設（壁、柱、アングル）等の職員でのペンキ塗り、及び取り替え等の補修工事を行っている。
- ② 施設、管理人室の電灯を必要以上に点灯せずに、節電を図った結果、光熱水費の削減に効果があった。

平成28年度

- ① 施設（柱、看板）等の塗装や補修を職員で行っている。
- ② 施設と管理人室のコマメな節電により、僅かではあるが経費削減につながった。

平成27年度

- ① 施設（壁、柱、アングル）等のペンキ塗り及び取り替え等の、補修工事を職員で行っている。
- ② 施設、管理人室の電灯を必要以上に点灯せずに節電を図った結果、光熱水費の削減に効果があった。



【管理能力】職員研修計画と実施状況

- ・引き継ぎ事項及び管理項目の統一事項の徹底。
- ・巡回メモ、マニュアル活用による職員への意思統一。
- ・清掃チェックリストによる清掃個所、時期の習慣化。
- ・パソコン活用による管理項目の基準化。
- ・交代時のミーティングをし、業務の共有化を図る。

【個人情報保護措置と実施状況】

- ・個人情報保護規定に基づき、個人情報の保護措置を行っている。
- ・定期利用券の申し込み時に記入される個人情報は、還付の可能性のあるものや留置き自転車の対応のため、年度終了後1年間は保管箱に保管し、その後は市に引き渡している。
- ・業務で知り得た他人の個人情報をみだりに他に漏らさないように十分注意している。

【情報公開対応と実施状況】

- ・特に該当すべき事例なし。要請があればいつでも公開できるよう準備している。

【その他】 特記すべき事項があれば記入してください

- ・指定管理に移行してから13年を経過し、指定管理者としてコスト削減とサービス向上を目指して努力してきた。コスト削減については成果があったものと自負している。サービス向上は従来から取り組んできたが、より一層の向上に努めていきたい。
- ・施設において、必要に応じて手入れをし、維持していきたい。

(2) 施設利用状況報告(平成27~平成30年度)

【施設利用状況】 1. 入館(場)者数

【平成30年度の利用状況】

駐車場名	定期		一時利用		合計金額 (円)
	台数	金額	台数	金額	
近鉄伊勢田第1	128	890,300	2,916	621,150	1,511,450
近鉄伊勢田第2	333	1,379,600	—	—	1,379,600
合計	461	2,269,900	2,916	621,150	2,891,050

【平成29年度の利用状況】

駐車場名	定期		一時利用		合計金額 (円)
	台数	金額	台数	金額	
近鉄伊勢田第1	184	895,900	4,337	875,350	1,771,250
近鉄伊勢田第2	432	1,367,800	—	—	1,367,800
合計	616	2,263,700	4,337	875,350	3,139,050

【平成28年度の利用状況】

駐車場名	定期		一時利用		合計金額 (円)
	台数	金額	台数	金額	
近鉄伊勢田第1	186	918,300	4,596	893,050	1,811,350
近鉄伊勢田第2	414	1,321,500	—	—	1,321,500
合計	600	2,239,800	4,596	893,050	3,132,850

【平成27年度の利用状況】

駐車場名	定期		一時利用		合計金額 (円)
	台数	金額	台数	金額	
近鉄伊勢田第1	218	1,075,800	4,781	951,350	2,027,150
近鉄伊勢田第2	354	1,348,700	—	—	1,348,700
合計	572	2,424,500	4,781	951,350	3,375,850

【施設利用状況】 2. 貸館状況

該当なし

(3) 管理経費収支状況報告(平成30年度)

(単位:千円)

施設名		近鉄伊勢田駅前第1自転車等駐車場及び近鉄伊勢田駅前第2自転車等駐車場			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの指定管理料	10,856	10,856		
	その他				
収入合計(A)		10,856	10,856		
支出	人件費	8,869	8,869	管理人人件費	
	事務費	532	532	事務費	
	管理費	1,455	1,455	光熱水費 通信費 保険料 消耗品 修繕費 警備費	414 221 56 429 255 80
	事業費				
	その他				
支出合計(B)		10,856	10,856		
収支(A)-(B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)  
内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(平成30年度)

※事業=公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
該当事業なし		

(4) - 2 事業収支状況報告(平成30年度)

団体名 榊田商事株式会社

(単位:千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 1人あたり 参加費	収 支 (A) - (B)	収入		支出(B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講師 謝金	材料費 等	その他
該当事業なし							
計							

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること

<別紙>施設の概要

(1)

名	称	近鉄伊勢田駅前第1自転車等駐車場
所	在	宇治市伊勢田町中山48番地
敷	地	面積
構	造	422.21㎡
収	容	軽量鉄骨2階建
設	備	自転車 — 255台
		原動機付自転車・自動二輪 — 95台
		駐車区画、管理室、空調設備、給排水設備

(2)

名	称	近鉄伊勢田駅前第2自転車等駐車場
所	在	宇治市伊勢田町中山28番地の4
敷	地	面積
構	造	106㎡
収	容	屋根なし平面式
設	備	自転車 — 63台
		駐車区画

令和元年6月27日  
建設水道常任委員会資料  
都市整備部交通政策課

平成30年度JR宇治駅前自動車駐車場及び近鉄大久保駅前  
自動車駐車場の指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に  
基づき、別紙のとおり報告いたします。



# 平成30年度 事業報告書

令和元年5月24日

施設名	JR 宇治駅前自動車駐車場及び近鉄大久保駅前自動車駐車場
団体名	公益社団法人 宇治市観光協会
代表者名	会長 中 村 藤 吉

## (1) 業務実施状況報告(平成30年度)

<p><b>【管理運営の方針と結果】</b></p> <p>公益社団法人宇治市観光協会は、サービスの向上を一番の目的とし多施設を管理運営し多彩なイベント事業を開催している経験・ノウハウを最大限に活かすことができた。</p> <p>公益社団法人として今まで培ってきた関連する団体・近隣商店街との連携を密に利用客増と利便性向上を図って運営を行った。</p> <p>また、集金業務については、自動車駐車場を昭和63年より継続して業務を行っている経験と実績を生かし円滑な業務を行うことができた。</p> <p>宇治市自動車駐車場でのトラブル・故障・要望等につきましても自動車駐車場前にJR 宇治駅前観光案内所・おみやげプラザ宿木、近鉄大久保駅前観光案内所に担当者が配置されており、迅速丁寧な対応が行うことができた。</p> <p>利用者にとって快適かつ安全な施設管理を行うことによって、宇治市自動車駐車場を快適に利用して頂くことができた。</p>
<p><b>【施設の平等利用の考え方と実施した対策】</b></p> <p>利用の基本的な姿勢は宇治市自動車駐車場の平等利用を基本にして管理運営を行いました。</p> <p>宇治市自動車駐車場前にJR 宇治駅前観光案内所・おみやげプラザ宿木、近鉄大久保駅前観光案内所があり宇治市自動車駐車場担当者が配置されていることから体の不自由な方や高齢者の補助にも対応ができた。</p>

【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果

〔平成30年度の取組結果〕

各関係機関へ呼びかけることで利用客増を図った。

宇治市自動車駐車場は駅から最も近く利便性が良いことのPRや毎日アクセス数が数百件ある観光協会のHPで広報する。

観光協会で作成する年間50万部発行の観光イラストマップ・各イベントのチラシにて広報を強化して観光客の利用促進に努めた。

〔平成29年度の取組結果〕

各関係機関へ呼びかけることで利用客増を図った。

JR宇治駅前自動車駐車場・近鉄大久保駅前自動車駐車場は駅から最も近く利便性が良いため、協会のHPや広報誌・イラストマップ・各イベントのチラシにて広報を強化して観光客の利用促進に努めた。

【施設管理状況】 2. 広報実施結果

特に利用拡大を図るため広報宣伝活動に力を入れている。

『宇治観光イラストマップ』約50万部他イベントごとに発行しているチラシ・HP・マップ上で広報を行った。

観光協会のHPにアクセス件数は日々、数百件ある事にも着目し、HP上に宇治市自動車駐車場案内をアップすることにより利用客増加を図った。

【施設管理状況】 3. 職員配置状況

《統括責任者兼現場責任者1名》

(公社)宇治市観光協会  
門川 大晃



《業務担当者10名》

近鉄大久保駅前案内所 勤務者  
JR宇治駅前観光案内所  
おみやげプラザ宿木 勤務者

【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

地域・関係機関等との連携関連を活かし、意見交換を取り入れながら自動車駐車場としての地域に担った宇治市自動車駐車場管理に努めた。

【施設管理状況】 5. トラブル対応、防犯、防災対策状況

宇治市自動車駐車場前に JR 宇治駅前観光案内所・おみやげプラザ宿木、近鉄大久保駅前観光案内所があり、すでに担当者が配置されているためトラブル対応が迅速にできた。

また、トラブル等は未然防止を第一とし、担当者に周知徹底するとともに、日頃から安全な施設管理に努めている。

近くに宇治署管轄交番があるため連携の基にトラブル・防犯対策に対応しております。

防災対策についても宇治市自動車駐車場備え付けの消火器具と JR 宇治駅前観光案内所・おみやげプラザ宿木、近鉄大久保駅前観光案内所の消火器具も併せて使用し防災対策に努めている。

事故発生時の初動対応について宇治市交通政策課と協議・調整を行った。

【平成30年度 トラブル事故】

○JR 宇治駅前

精算機トラブル1件、領収証発行不良1件、駐車券読取不良1件、釣銭不足トラブル1件

○近鉄大久保駅前

ゲートバー破損事故2件、ブレーキとアクセルを踏み間違え後方のフェンス破損事故1件  
精算機トラブル2件

【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策

関係機関や観光センター・近鉄大久保駅前案内所・JR 宇治駅前案内所で宇治市自動車駐車場利用者のご意見や要望を運営に活かす。

HP上でもアクセス件数が日々、数百件ある事からメールによるお客様の声を管理運営に活かす。

対応可能なものについては実現を図り、検討が必要な事項については随時、宇治市と協議し利用者がより利用しやすい施設管理に努めている。

【サービス向上取組内容】

[平成30年度の取組結果]

宇治市自動車駐車場前に JR 宇治駅前観光案内所・近鉄大久保駅前観光案内所がそれぞれあるため常に担当者が配置されており、日々清掃を行い自動車駐車場内の美化に努めている。

出庫時に精算機が不調の場合は、警備会社の機動班員で対応する。

緊急の場合は、手動で出口ゲートを開けるなど、当協会がフォローできる体制としている。

特に環境整備を第一とし自動車駐車場内のごみ・タバコ・空き缶・犬の糞の始末などは積極的に清掃を実施している。

警備会社との連携を密にトラブルや異常発生時には迅速に対応するよう指導している。

[平成29年度の取組結果]

JR 宇治駅前自動車駐車場前に JR 宇治駅前観光案内所、近鉄大久保駅前自動車駐車場前に近鉄大久保駅前観光案内所がそれぞれあるため常に担当者が配置されており、日々清掃を行い自動車駐車場内の美化に努めている。

出庫時に精算機が不調の場合は、警備会社の機動班員で対応する。

緊急の場合は、手動で出口ゲートを開けるなど、当協会がフォローできる体制としている。

特に環境整備を第一とし自動車駐車場内のごみ・タバコ・空き缶・犬の糞の始末などは積極的に清掃を実施している。

警備会社との連携を密にトラブルや異常発生時には迅速に対応するよう指導している。

【管理経費削減の具体策と結果】

[平成30年度の取組結果]

宇治市自動車駐車場に関する清掃は当担当者にて行った。

トラブル防止や注意事項の表示は当協会が作成又は警備会社に依頼し作成した。

警備会社の委託料や発券機や精算機のメンテナンス料の見直しを図る。

直接受託事業になることから人件費の見直しを図る。

[平成29年度の取組結果]

JR 宇治駅前自動車駐車場、近鉄大久保駅前自動車駐車場に関する清掃は当担当者にて行った。

トラブル防止や注意事項の表示は当協会が作成又は警備会社に依頼し作成した。

警備会社の委託料や発券機や精算機のメンテナンス料の見直しを図る。

直接受託事業になることから人件費の見直しを図る。

<p><b>【管理能力】 職員研修計画と実施状況</b></p> <p>運営に係る担当者研修は必要に応じて実施し、日頃から施設の円滑な管理運営に努めた。警備会社との連携を密にトラブルや異常発生内容に応じ改善策を迅速に行う。</p>
<p><b>【個人情報保護措置と実施状況】</b></p> <p>当協会が保有する指定管理者個人情報保護規程に基づき、個人情報の取り扱いについては細心の注意を払った。</p>
<p><b>【情報公開対応と実施状況】</b></p> <p>宇治市自動車駐車場は、公の施設であり、管理運営に当たっては透明性の向上を図ることにより、市民の理解と信頼の確保が必要と考えております。 情報公開については、当観光協会が保有する指定管理者情報公開規程に基づき、迅速に対応することができる。</p>
<p><b>【その他】 特記すべき事項があれば記入してください</b></p> <p>トラブル事故件数が全9件あったが、出入口ゲートバーへの接触・折れ事故については、2件であった。 平成29年度に近鉄大久保駐車場の入り口前のスペース2台分を空けていただいたことにより、出入口ゲートバーへの接触・破損事故の発生件数が減少傾向にある。(その場での転回・バックがなくなったためと思われる。)</p>

## (2) 施設利用状況報告(平成29年度~平成30年度)

### 【施設利用状況】1. 利用台数・金額

#### 【平成30年度の利用状況】

指定管理名	利用台数	金額
JR宇治駅前自動車駐車場	23,979台	8,184,800円
近鉄大久保駅前自動車駐車場	123,641台	13,086,100円
合計	147,620台	21,270,900円

#### 【平成29年度の利用状況】

指定管理名	利用台数	金額
JR宇治駅前自動車駐車場	22,795台	7,895,600円
近鉄大久保駅前自動車駐車場	114,095台	13,699,400円
合計	136,890台	21,595,000円

### 【施設利用状況】2. 貸館状況

該当なし

(3) 管理経費収支状況報告(平成30年度)

(単位:千円)

施設名		JR宇治駅前自動車駐車場及び近鉄大久保駅前自動車駐車場			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	4,883	4,883		
	その他				
収入合計(A)		4,883	4,883		
支出	人件費	1,498	1,654	収納業務・管理委託賃金	
	事務費	362	362	事務費	
	管理費	3,023	2,867	警備委託契約 1,555 保守メンテナンス 545 保険料 43 消耗品(駐車券・レシートほか) 569 光熱水費 155	
	事業費				
	その他				
支出合計(B)		4,883	4,883		
収支(A) - (B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中閉館の場合は閉館から年度末まで)  
内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(平成30年度)

※事業=公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
該当事業なし		



(4) - 2 事業収支状況報告 (平成30年度)

団体名 公益社団法人 宇治市観光協会

(単位:千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 1人あたり 参加費	収 支 (A) - (B)	収入		支出 (B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講 師 金	材 料 費 等	そ の 他
該当事業なし							
計							

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること

《施設の概要》

名 称 JR宇治駅前自動車駐車場  
所在地 宇治市宇治字11番地の5  
併用開始 昭和63年6月  
施設規模 構造 平面自走式  
面積 528.09㎡  
収容台数 13台

名 称 近鉄大久保駅前自動車駐車場  
所在地 宇治市広野町西裏73番地の7  
併用開始 平成25年4月  
施設規模 構造 平面自走式  
面積 1,080㎡  
収容台数 29台